



年末手当交渉スタート

JR四国労組は、10月18日、申第7号・申第8号・申第9号・申第10号及び申第11号において、JR四国及びジェイアール四国バスに対し年末手当の要求書を提出していたが、10月27日及び11月11日にJR四国・No.8、「JR四国労組自動車支部ニュース」No.3参照）(詳しくは「JR四国労組ニュース」

第4回本部執行委員会開催

第4回本部執行委員会は、10月22日(土)11時より本部1階会議室で開催された。経過報告と議事については次のとおり。

- 【経過報告】
- (組織) 組織の強化拡大
- (団交) 総合労働協約改訂等
- (JR四国・ジェイアル四国バス)

- (業務) 予讃線「内子高架橋コンクリート片の落下」について
- (教育) ユニオンスクール「フレッシユマニクス」(青女)
- 支部青女定期委員会(愛媛、自動車、徳島、香川、高知)
- 第26回ゴルフ大会(調査)

【JR四国】

- 申第7号「平成28年度年末手当の要求について」
 - (1) 要求額 基準内賃金の2.3ヵ月分
 - (2) 加算額 年末手当の基準日において、55歳以上の組合員に30,000円加算
 - (3) 支払日 平成28年12月7日(水)
- 申第8号「平成28年度準組合員(エキスパート社員)の年末一時金の要求について」
 - (1) 基礎額 基本賃金及び高齢調整手当の合計額に2.7を乗じた額
 - (2) 加算額 準組合員(エキスパート社員)全員に10,000円加算
 - (3) 支払日 平成28年12月7日(水)
- 申第9号「平成28年度準組合員(契約社員)の年末一時金の要求について」
 - (1) パートナー社員(月給・日給適用者)の要求額

調査期間内の勤務日数	四国地区	大阪地区	列車乗務員	アテンダント	客室乗務員
65日以上120日未満	79,000円	98,000円	88,000円	88,000円	82,000円
120日以上	158,000円	196,000円	176,000円	176,000円	164,000円

- ②加算額 基準額該当者で契約更新が3回以上ある準組合員(契約社員)に、10,000円加算
- (2) 支払日 平成28年12月7日(水)

【ジェイアール四国バス】

- 申第10号「平成28年度年末賞与の要求について」
 - (1) 要求額 基本給額の3ヵ月分
 - (2) 支払日 平成28年12月7日(水)
- 申第11号「平成28年度準組合員(契約社員)の年末賞与の要求について」
 - (1) パートナー社員(月給・日給適用者)

調査期間内の勤務日数	自動車運転士	構内運転士	事務職(プラザ含む)
65日以上120日未満	133,000円	94,000円	94,000円
120日以上	266,000円	188,000円	188,000円

- ②加算額 基準額該当者で契約更新が3回以上ある者は、5,000円加算
- (2) サポーター社員(時給適用者)

調査期間内の労働時間	支給額
240時間以上 350時間未満	54,000円
350時間以上 450時間未満	73,000円
450時間以上 550時間未満	95,000円
550時間以上 750時間未満	116,000円
750時間以上 950時間未満	150,000円
950時間以上	187,000円

- ②加算額 基準額該当者で契約更新が3回以上ある者は、5,000円加算
- (3) 定年退職再雇用者
 - ① 基準額、加算額については、パートナー社員を適用
 - ② 調査期間内の勤務日数には、社員として在職した期間を含む
- (4) 支払日 平成28年12月7日(水)



JR連合第23回貸金実態調査の回収結果について

- (共闘) 中央交運労協定期総会
- (政策) I T F 国際鉄道労働者統一行動日チラシ配布について
- (行事) 第2回30周年記念事業検討委員会
- (JR連合) ボランティア担当者会議
- (組織戦略会議) 国会議員懇談会
- (私傷病運営委員会) 自動車連絡会総会

- (賃金対策委員会) 政策委員会
- (議事) ①平成28年度「年末手当」要求書の提出について
- ②労働時間見直しにおける、具体要求の申し入れについて(ジェイアール四国バス)
- ③ユニオンスクール「レベリアップコース」の開催について
- ④四国交運労協定期総会の開催について
- ⑤JRバス関係労働者について



JR連合第12回政策シンポジウム開催!

10月17日(月)高松市において、ザムホールで第12回政策シンポジウムが開催された。JR連合の代表者や各支部の代表者が参加し、労働政策に関する議論が行われた。

⑥第22回「JRグループ労組定期大会」の開催について

連合の松岡会長は、「チーム公共交通の形成を提唱して2年が経つ。日本の交通は、事業者の独立採算制、原則が根拠にあり、事業の温度差、地域の意識の差等が壁となり、前を導くべきではない。ぜひ、何をするか、何をやるべきか、改革が必要である」と述べた。

⑦当面するスケジュールについて
⑧その他
・分会大会の開催日程について
・第1回組織財政専門委員会の開催について
・次期(第5回)執行委員会の開催について
その他

JR連合の政策要求を大きく反映!

四国内の10議会で「意見書採択」

JR連合では、今年度の重要政策課題である「JR北海道・JR四国・JR貨物の自立経営確保をはじめJRが抱える重要課題の解決」に向け、各方面に精力的に要請行動を展開している。その一環として地方議会での「意見書」採択を求めたが、今回、四国内の10議会で意見書が採択された。

各議会で採択された意見書では、JR北海道・JR四国・貨物会社の安定的な経営はもとより、自然災害による甚大な被害に対する防災対策の強化や復旧などが適切に行われる必要性から、

① JR北海道・JR四国・JR貨物に対する固定資産税、都市計画税を減免する措置（いわゆる「承継特例」）
② JR北海道をはじめ、旅客鉄道事業の継続を図ること

③ 自然災害の多頻度化・大規模化を踏まえ、これによって発生する鉄道施設・設備の被害から復旧に向けた支援スキームの拡充を図ること

④ 老朽化が進む鉄道在来線構造物の大規模改修に向けた支援スキームの拡充を図ること

を求めている。これらは、我々JR連合の政策要求を大きく反映した内容となっている。

意見書が採択された議会

- 【香川県】
 - ・丸亀市議会
 - ・東かがわ市議会
 - ・多度津町議会
- 【愛媛県】
 - ・砥部町議会
- 【徳島県】
 - ・徳島市議会
 - ・高知市議会
 - ・南国市議会
- 【高知県】
 - ・土佐市議会

署名活動への取り組みに感謝!

JR四国労組で9100筆を集約

「JR北海道・JR四国・JR貨物の自立経営確保をはじめJRが抱える重要課題」の解決を求める署名に全組合員で取り組んできましたが、11月10日時点で9100筆の集約ができました。

組合員各位の協力に感謝いたします。今後、総理官邸等関係各所に署名を提出する予定です。JR四国労組は、今後も政策課題解決に向けて取り組みを強化していきます。



JR四国等の経営安定化を求める意見書

昭和62年4月に国鉄が分割・民営化され、JR7社が発足したが、JR四国、JR北海道及びJR九州のJR三島会社とJR貨物については、発足当初から営業赤字を避けることが困難として、経営安定基金の設置や固定資産税等の減免措置など、経営基盤を安定させるための措置が講じられてきた。

JR四国は、安全の確保を最優先し、可能な限りの経営努力を積み重ねてきたが、人口減少、少子高齢化、高速度路線の延伸等による輸送需要の減少などにより、極めて厳しい経営環境にある。

経営基盤を支える経営安定基金については、「日本国有鉄道清算事業の債務等の処理に関する法律」により経営支援措置が講じられ、更に今年度からは、安全対策に対する追加的支援措置が講じられているところであるが、低金利の長期化による運用益の低迷などにより、依然として厳しい経営環境が続くものと予想される。

このような中、JR四国・JR北海道・貨物会社に係る固定資産税等を軽減する特例措置が平成28年度末で期限切れを迎えようとしているが、こうした税制上の特例措置は、JR四国が地域に根ざした基幹的輸送機関としての使命を果たし、現在の路線を維持するとともに、将来にわたって安定的な経営を維持していくために欠くことのできないものである。

また、鉄道事業者の安定的な経営はもとより、鉄道ネットワークの維持・発展を図るためには、多頻度化・大規模化する台風や地震などの自然災害による甚大な被害に対して、予防保全的な防災対策の強化や復旧などが適切に行われる必要があると考えられる。

よって、国においては、平成29年度税制改正及び予算において、次の事項を実施するよう強く要請する。

- 1 JR北海道・JR四国・JR貨物に対する固定資産税、都市計画税を減免する特例措置（いわゆる「承継特例」）の継続を図ること
- 2 JR北海道をはじめ、旅客鉄道事業各社が低炭素型車両の着実な導入を促進するための固定資産税に係る特例措置（いわゆる「新車特例」）を継続すること
- 3 自然災害の多頻度化・大規模化を踏まえ、これによって発生する鉄道施設・設備の被害からの復旧に向けた支援スキームの拡充を図ること
- 4 老朽化が進む鉄道在来線構造物の大規模改修に向けた支援スキームの拡充を図ること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年10月24日
徳島県議会議長 嘉兒 博之

退職者連絡会総会を開催!

10月11日(火) 10時20分より本部1階会議室において「JR四国労組第14回退職者連絡会総会」が開催された。

総会には、西山会長をはじめ四国各地より役員及び各県代表委員が参加する中、事務局から一般経過報告、会計報告、会計監査報告、活動方針(案)及び予算(案)の提起を受け、活発な質疑の後、満場一致で全ての議事が承認された。

なお、新役員(三役)は次のとおり。

- | | |
|------|-------|
| 会長 | 西山 實紀 |
| 副会長 | 山下 敏行 |
| 事務局長 | 真辺 政昭 |
| | 新川 信行 |



第2回30周年記念事業 検討委員会開催!

10月22日(土) 10時50分より本部1階会議室において「第2回30周年記念事業検討委員会」が開催された。

委員会では、事務局から開催日程について提案があり、来年度の第36回定期大会の開催に合わせ記念大会の開催を促すことが確認された。

なお、具体的な内容、規模等は、引き続き議論を深めていくこととした。



高知支部青年女性会議 定期委員会開催!

10月15日(土) 高知市「高知保健福祉センター」において、高知支部青年女性会議第24回定期委員会が開催された。

7月に開催された本部青年女性会議定期委員会の活動方針に基づき、スローガン(案)、経過報告及び活動方針(案)が提起され、各委員からは、安全・安定輸送の確立、労働条件の改善、男女平等参画等について発言があり、常任委員会の答弁を受けた後、満場一致で全ての議事が承認された。

なお、新三役は次のとおり。

- | | |
|------|-------|
| 議長 | 松本 大輝 |
| 副議長 | 森 祐樹 |
| 事務局長 | 三原 一将 |
| | 石田 直也 |

レク・サークルだより

香川支部

ボウリング大会開催!

会となり、楽しいひとときを過ごしました。

その中で、わずか2ピンの差の大接戦を制し見事優勝したのは、川江光雄さんで、みんなからの祝福を受けていました。

今後、様々なサークル活動を計画し、組合員の親睦と組織の充実・強化に結びつけたいと思います。

多度津運転区分会
土井 俊哉



愛媛支部

夏季レクを開催!

宇和島運転区分会と南予地区営業・事業分会では宇和島運転区分会青女



徳島支部

増収レクを開催!

議長の坂田開を中心に準備を行い、8月28日から29日にかけて、鬼北町成川キャンプ場で合同キャンプを開催しました。森林の中ということもあり涼しく快適でリラックスでき、B B Qやカレーでお腹も満足、そしてS A K Eで気分も↑。

双方の分会の組合員がコミュニケーションを深めることができ、楽しく有意義なレクとなりました。

宇和島運転区分会
坂田 開



連合・愛のキャンパに協力を!

「連合・愛のキャンパ」活動は、人道主義の立場から連合組合員が幅広く参加する社会貢献活動として、NPO・NGO団体等への支援及び自然災害等による被災者に対する救援・支援を目的として取り組んでいます。

今年度も実施しますので、ご協力をお願いします。

◎期間 12月20日まで
◎目標 組合員1人30円以上



ユニオンスクール「レベルアップコース」開催!

日時:平成28年12月17日(土)
場所:本部1階会議室
対象者:各級青年女性会議役員等 30名程度

※詳しくはJR四国労組発42号参照。
希望者は各支部委員長に申込書を提出してください。

私たちが徳島管理駅分会

クレメント徳島のランチバイキングでは、「さんま」や「さば」といった、秋の食材が彩っており、参加した組合員と改めて食を通じて秋を感じました。

これからも、増収レクレーションを機会に旬の食材を味わい楽しみながら、組合員との交流の拡大を目的とし、積極的に増収レクレーションに取り組んでいきたいと思っております。

徳島管理駅分会
安岡 朋亮

